



発行 No. 第147号

発行日 令和6年1月1日  
 発行人 山内 芳夫  
 発行所 公益社団法人 福島市  
 シルバー人材センター  
 福島市東浜町11-40  
 電話(024)531-2511  
 ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/fukushima/>



年頭にあたって

理事長  
山内 芳夫

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えできたこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大に対応する緊急事態宣言から3年が経過し、昨年5月には、位置づけが2類相当から5類に変更され行政の関与から個人の選択を尊重することに移行し、通常の生活が戻りつつあります。

しかしながら、シルバー事業につきましては、依然

として会員数、契約金額とも伸び悩み、コロナ禍前の状況には戻っていません。特に、会員数の減は、組織の衰退に繋がりますので、「如何にして会員拡大を図っていくか」が肝要になります。

このような状況を踏まえ、会員の拡大につきましては、男女の比率が本シルバーにおきましては7対3になっておりますので、女性会員を増やすため昨年8月に「女性活躍推進委員会」を立ち上げその方策について検討を始めています。

また、シルバーの新たな魅力の創出のため高齢者の居場所づくりと交流についても考えていきたいと思っています。

シルバーの基本理念は、「自主・自立、共働・共助」です。会員ファーストで取り組んで参ります。

結びに、シルバー人材センターの進展と会員の皆様のご健勝を祈念し新年の挨拶といたします。



新年のごあいさつ

福島市長  
木幡 浩

明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、すこやかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、古関裕而氏の野球殿堂入りを皮切りに、5月のふくしまシティハーフマラソン、夏の花火大会やわらじまつりの通常開催などによりムードが上向き、コロナ禍からの回復が進んできました。

貴センターにおいては、「ICT班」の活動が目され、市主催のデジタル活用発表会で事例発表を行ったほか、「ふくしまデジタルサポートデスク」の運営にもご協力いただいております。また、初開催となったふくしまシティハーフマラソンでは大会を支える役割を担うなど、会員の皆様が長年培ってきた技能や豊かな知識・経験を生かしながら雇用の安定に取り組んでいただいております。これからも高齢者の社会参加促進やいきがいの場づくりへのご協力をお願いいたします。

地球“沸騰化”による異常気象や世界各地で続く紛争を端に発した円安、物価高騰等の経済情勢は、福島市のまちづくりにも大きな影響を与えています。一方で、市民活動の新たな拠点となる(仮称)市民センターの整備も進んでおります。完成の暁には、この施設を積極的に活用することで、心身共に健康で元気になっていただきたいと思います。

市としては、高齢者にもやさしいデジタルも活用しながら、市民の皆様との相互のコミュニケーションを一層密にし、市民共創で、福島市の新ステージづくりに挑戦してまいります。

今年は辰年です。皆様にとって、辰のごとく運気が上向く年、健康で幸多き年となりますよう心よりお祈りいたします。

## 溢れるほどの大賑わい! 第41回福島市シルバーまつり



11月25日にアオウゼにてシルバーまつりが盛大に開催されました。片平実行委員長の挨拶の後、場内は大勢の来場者で賑わい、会員の皆さんの手工芸品やチャリティーバザー品などを買い求めていました。また、包丁研ぎ、表具の実演も行い、お客様たちの興味を引いていました。再生自転車の抽選販売は21台に対し87名が応募され、人気を集めていました。



隣の会場では株式会社福島まちづくりセンター主催でフリーマーケットが開催され、その効果もあり、今回は昨年度を上回る2,947名が来場されました。

例年よりも出店者は減りましたが、9店舗中4店舗が初出店、恒例の伊達市シルバー人材センターも特別出店し、皆さんそれぞれお客様との交流を楽しみながら品物のアピールを頑張っていました。今後も出店者が増えてくことを期待しています。



## 女性会員が大活躍! 花ももの会

花ももの会のみなさんには、毎回大人気の玉こんにゃく・お赤飯・コーヒー・手工芸品を出品していただきました。他に、チャリティーバザーの販売もお手伝いいただきました。売上金(34,750円)は、市の社会福祉基金へ寄附いたします。



## 大盛況だったデジタル相談コーナー

今回初めての試みとして、ICT班のデジタル相談コーナーを設置しました。デジタル関係でちょっと聞きたいこと、疑問など、来場者から相談を受け付け、盛況でした。市のデジタルサポートデスクを予約する、一歩手前の相談が多かったようです。



**ICT班ではPCやスマホに詳しい会員を随時募集中!**  
一緒にデジタルスキルの向上を目指しましょう。

# 事業レポート

## 安全就業巡回パトロールを実施

今年度も9月から10月にかけて、安全就業巡回パトロールを実施しました。皆さん安全に注意して作業していますが、どうしても事故は発生してしまいます。安全確保は繰り返し注意を払うことが重要です。引き続きお互いに「今日も又 事故ゼロ目指す 心意気」で行きましょう。



## 社会奉仕作業

12月1日 於:あぶくま親水公園



恒例の奉仕作業ですが、今年はいつもの荒川桜つづみ河川公園から場所を変えて、はじめてあぶくま親水公園で行いました。61名が参加し、理事長の挨拶後に、ラジオ体操指導士の大槻崇会員(笹谷B班)による先導のもと、準備運動を行ってから清掃に入りました。



## 市への要望活動

10月4日 於:福島市役所

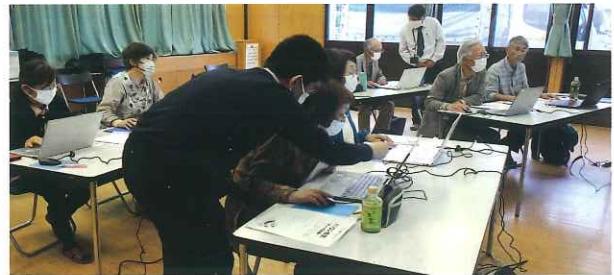
センター事業推進に必要な補助金と、市からの事業の確保についての要望書を、山内理事長と小澤副理事長が斎藤副市長に提出しました。



## パソコン教室

於:シルバー人材センター多目的ホール

10月から11月にかけて、会員の皆さんに向けてのパソコン教室が開かれました。株式会社福島県中央計算センターから講師を招いての開催で、それぞれ午前、午後にかけて計8回、4種類の講座で64名が参加。講師の先生も1回につき複数人で担当していただき、受講した会員の皆さんも真剣に取り組まれていました。受講後の意見も、積極的で熱心な反応が多くありました。



## その他の事業(9月~12月)

- 9月 1日 安全就業推進会議
- 9月 15日 運営調整会議
- 9月 20日 理事会
- 10月 13日 運営調整会議
- 10月 18日 理事会/安全・適正化就業委員会
- 10月 27日 毛筆班研修会
- 11月 10日 安全就業推進会議
- 11月 17日 地区委員・地区班長会議
- 12月 15日 運営調整会議
- 12月 20日 理事会/安全・適正化就業委員会

# 事務局からのお知らせ

## 会員の皆さんの配分金について

配分金は、税法上「雑所得」として扱われます。55万円以上の配分金収入のある方は確定申告が必要です。公的年金を受給している方は、配分金収入とは別に公的年金等控除が受けられます。給与所得がある方は、給与所得控除が受けられます。不明なことがありましたら、事務局か税務署にお問い合わせください。また、来年度は配分金の改訂があります。地区総会で説明する予定です。ぜひ、ご出席ください。

## 安全就業研修会

下記のとおり開催いたします。

日時 令和6年3月8日(金)

13時30分～

場所 とうほう・みんなの文化センター  
(福島県文化センター・福島市春日町5-54)



## 配分金支払日

12月分▶ 1月31日(水)

1月分▶ 2月29日(木)

2月分▶ 3月29日(金)

3月分▶ 4月30日(火)

※入金が確認できるのは午後2時頃になります。  
※配分金明細書をご希望の方は事務局に声をかけてください。

## 地区総会予定

今年度は以下の日程で地区総会を開催いたします。おみやげもごさいます。ご出席をお待ちしております。

日にち	午前(9:30)	午後(13:30)
1月15日(月)	松川地区	福島1地区
17日(水)	飯野地区	北2地区
19日(金)	蓬莱地区	北1地区
22日(月)	飯坂地区	西1地区
24日(水)	—	南地区
26日(金)	東地区	福島2地区
29日(月)	—	西2地区

## 訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

茂木 利夫 様 (87歳) 蓬莱A  
仁志 宏 様 (64歳) 渡利B

## 編集後記

新型コロナウイルスが季節性インフルエンザと同じ5類に移行して半年。祭りやイベントなど人が集まる活動が戻ってきました。41回目を迎えた「シルバーまつり」(本号2面)は会員の円熟した技が来場者の興味を誘いました。現役時代は車の整備に打ち込んだ人がその技術を生かして再生した自転車。看板製作一筋だった人が得意技を駆使して製作した木工細工のからくり人形。様々な経歴を持つ人が人生経験から編み出した知恵を磨き、今を有意義に過ごすための「技」を披露しました。シルバー人材センターの要諦はこうした「人生の達人」技にあるに違いありません。

新しい年がスタートしました。また、進化した自分に出会えるような1年になることを願っています。

皆様の感想やご意見をお待ちしております。

(広報副委員長 田村 泰生)



## 入会説明会

「1会員新規会員1名確保運動」展開中です。下記日程で入会説明会(午後1時30分開会)を開催予定です。

1月 9日(火)

2月 13日(火)

3月 12日(火)

※上記以外でも、入会ご希望の方には随時入会方法等をご案内しております。お知り合いに入会希望の方がいる場合は、事務局にお問い合わせくださるよう申し添えください。